

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和105年02月15日

計画の名称	大淀町における快適で活力ある暮らし・環境の実現（第三次）													
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	大淀町													
計画の目標	大淀町において、効率的な下水道整備を行うことにより、生活環境の改善及び公共用水域の水質改善を図り、快適で活力ある暮らし・環境を実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		64	A	60	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	6.25	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)		(R2末)
1	下水道処理人口普及率を86%から87%に向上させる。			
	下水道処理人口普及率	86%	%	87%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大淀町	直接	大淀町	管渠（ 污水）	新設	第4処理分区（未普及対策 ）	污水管Φ200 L=0. 1km	大淀町	■					14		－
	A07-002	下水道	一般	大淀町	直接	大淀町	管渠（ 污水）	新設	第8処理分区（未普及対策 ）	污水管Φ200 L=0. 2km	大淀町	■					34		－
	A07-003	下水道	一般	大淀町	直接	大淀町	管渠（ 污水）	新設	第11処理分区（未普及対 策）	污水管Φ200 L=0. 9km	大淀町	■					12		－
											小計						60		
											合計						60		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	大淀町	間接	個人	－	－	土田・桧垣本・新野・下 渚地区等の各戸排水設備 設置の助成	宅内排水設備31戸分	大淀町	■					3		－
		地域住民に各戸排水設備設置を助成することで、個人負担の軽減を図り、公共用水域（吉野川等）の水質保全につながる早期の水洗化に住民自らも取り組むことができる。																	
	C07-002	下水道	一般	大淀町	間接	個人	－	－	土田・桧垣本・新野・下 渚地区等の下水道接続に 伴う助成	下水道接続に伴う浄化槽撤去 補助10件分	大淀町	■					1		－
		単独・合併浄化槽から下水道への切替に対し、地域住民に撤去費用を補助することで、水洗化の促進を図る。																	
											小計						4		
											合計						4		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標値は下水道処理人口普及率といった客観的に算定される数値であり、施設課により達成状況を検証し評価を行った。	令和5年2月
	公表の方法
	大淀町ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・下水道処理人口普及率が令和2年度当初の86%から令和2年度末の87%に向上したことにより、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も経営戦略等を踏まえながら、より健全かつ持続可能な下水道事業の推進を目指している。今後とも下水道処理人口普及率の向上と健全な事業経営に努める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率を86%から87%に向上させる。		
	最 終 目標値	87%	
	最 終 実績値	87%	

計画の名称	大淀町における快適で活力ある暮らし・環境の実現（第三次）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和2年度（1年間）	交付対象	大淀町

C07-001 土田・桧垣本・新野・下淵地区等の
各戸排水設備設置の助成

C07-002 土田・桧垣本・新野・下淵地区等の
下水道接続に伴う助成

	色別	
R1年度以前施工済み	黒	
R2年度施工予定	黄	
全休計画区域	赤	
下水道未施工事業計画区域	青	

A07-001 第4処理分区（未普及対策）

A07-003 第11処理分区（未普及対策）

A07-002 第8処理分区（未普及対策）

